# 城北まちづくり通信

2021 / 7 / 20 **1 8 <del>写</del>** 比まちづくり協議会

城北まちづくり協議会 事務局:城北地区公民館

# 『本年度の"納涼祭"は中止します』 ~地域の"絆"を育む『8大 地域行事 検討会』(報告)~

7月19日(月)に標記の会が開催されました。実は、7月7日に計画していましたが、"警戒レベル3:高齢者等避難"が発令され、延期していた会合です。

城北自治組織が、昭和45年に結成されて以来、「**守全・守心、住んでよかったと** 実感できる城北」を合い言葉に、

- ◎「顔の見える人間関係づくり」
- ◎「城北のにぎわい」
- ◎「地域活動の活性化」 等を目的に、『城北の8大 地域行事』が定着してきました。

ところが、今般のコロナ禍の影響で、計画さていた行事が中止・延期され、先の見通しの持てない状況に至っていました。

そこで、本来ですと各行事の「第 | 回実行委員会」で、実施の検討も含めて企画内容を協議してきましたが、<u>現時点での地域行事の見通しについて、</u>城北8大事業の実行委員会の中心メンバーである「町内会長」・「各種団体長」を招集して、共通理解を図る会を開催し協議しました。

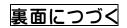
【従来の行事 開催概要】

\*番号は、城北8大地域行事

- ■正月明 1 同一日開催 (土曜日) ① 交通安全祈願祭 ② 城北 ひまわり賞」 ③ 住民新年祝賀会
- ■8月開催 ④ 納京まつり〈隔年開催〉 ⑤ しゃんしゃん傘踊り
- ■9月開催 ⑥ 城比地区敬老会〈祝宴 隔年開催〉 ⑦ 校区住民親善大運動会〈隔年開催〉
- ■10月開催 ⑧ 城比文化祭〈2年おき 大規模開催〉
- ■検討した結果、下記の「**従来の行事時期 継続案+慎重案」**で、決しました。

1	ベン	卜名	H	25	H26	H2'	7 H28	H29	H30	2019	2020	2021	2022
運	動	会	実	施	実 施	1	0		0		中		実施 ?
納	涼ま	つり				0		0		0		中止	
敬:	老会	(祝宴)	実	施		0		0		0	記念品	記念品	実施 ?
文	化	祭	通	常	大規模	通常	9 通常	大規模	通常	通常	小規模	小規模?	実施 ?

「?マーク」は、従来通り「第 | 回実行委員会」で実施の検討も含めて、企画内容を協議することになりました。中止期間が長引くと、行事の実施ノウハウが消滅し、復活が難しくなるおそれもあります。今後の検討課題です。





#### ■ 城北まちづくり協議会からのお知らせ

## ◎ステージ活用説明会のお知らせ(ご案内)

これまで、城北地区にはイベント開催時に使用するステージがなく、納涼祭・ 文化祭等、地面にブルーシートを敷いてステージ代わりとしてきました。

また、広い室内スペースを確保できる公民館が新設され、コーラス・剣舞・詩吟・歌う仲間・ウクレレ・ファミリーバンド 等のサークル活動発表会でのステージの需要ニーズが高まり、地域課題の一つとして挙がっていました。

今回、「鳥取市コミュニティ助成事業」を申請し、城北地区としてステージを 購入しました。

つきましては、下記の日程で「ステージ活用説明会」を開催します。使用を希望されますサークル等、奮って参加していただきますようお願いします。

#### 一記一

- 1. 期日 令和3年8月3日(火)10時~11時
- 2. 会場 城北地区公民館 1.2会議室
- 3. 内容 ① 「アルミ製上下積み重ね式ステージ」の部品説明
  - ②移動・組み立て説明
  - ③その他

尚、後日、上記「ステージ活用説明会」を受けて、城北まちづくり協議会(総務部)を中心に、アルミ製上下積み重ね式ステージ活用計画(使用・保管計画) 等の詳細を作成しますことを申し添えます。

### ■ 町内会へのお願い

## 「コミュニティ活動支援事業」合同申請のお知らせ(お願い)

標記事業は、鳥取市が町内会の自主的な活動を、財政的(上限3万円:補助率3/4)に支援することを目的に実施される事業です。

ここ5年間は、単独申請されない町内会合同で、事業を実施してきました。 昨年度は、文化祭の当日に、『**まちづくリ「絆」抽選会**』を合同で実施しました。

本年度の「コミュニティ活動支援事業」の申請状況について、8月 I 2日(町内会長当日)締め切りで、町内会長に"報告"をお願いしています。

町内会で、ご検討ください。

記

#### 1. 合同事業を実施する目的

コロナ禍で"通いの場"が減少した町内会員が、イベント開催時に抽選会を訪れることで、顔の見える人間関係を構築するとともに、共同体として気持ちよく暮らすための意識を住民の中に醸成する機会とする。

同時に、このことは地域イベント本来の目的である、安全・安心、持続可能な地域コミュニティの充実・強化を図ると共に、住民と行政との協働のまちづくりの実現を目指す上でも有用だと考えます。